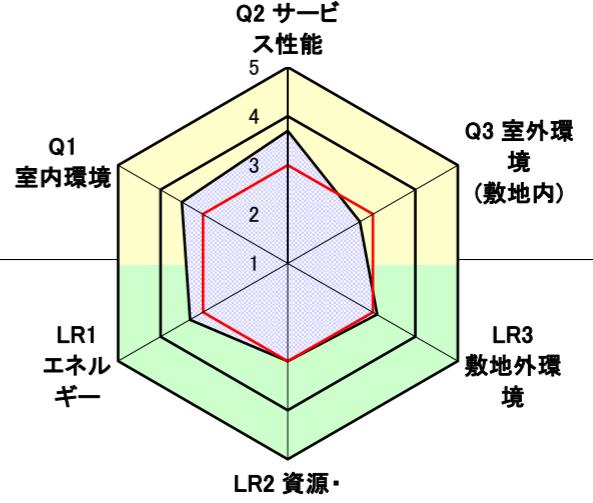
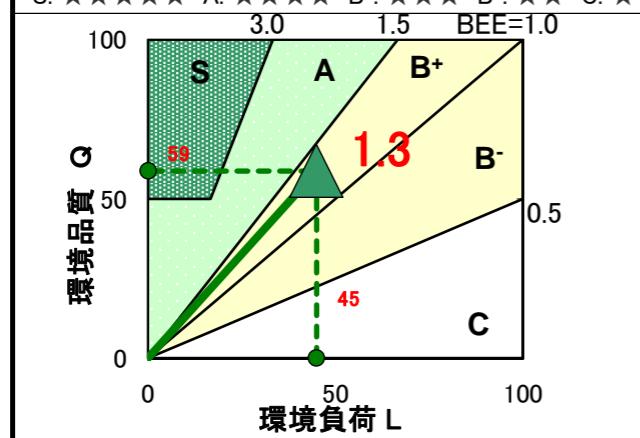


# CASBEE®あいち

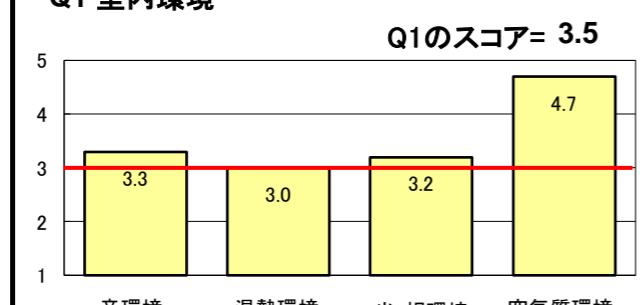
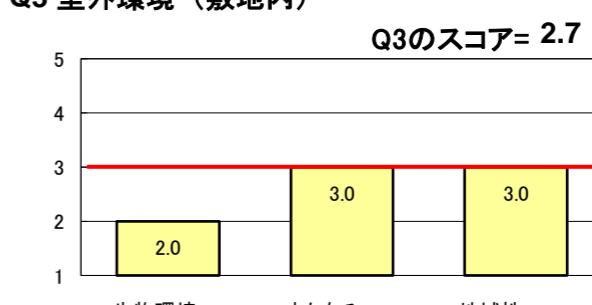
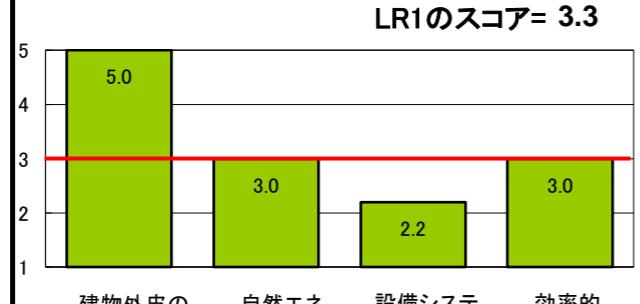
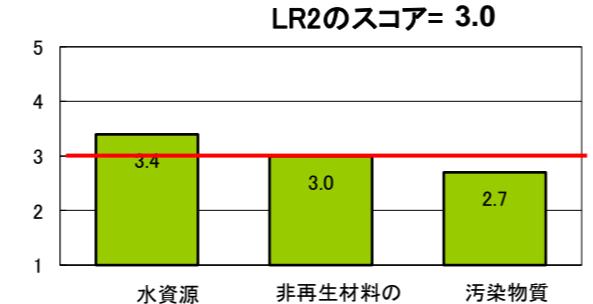
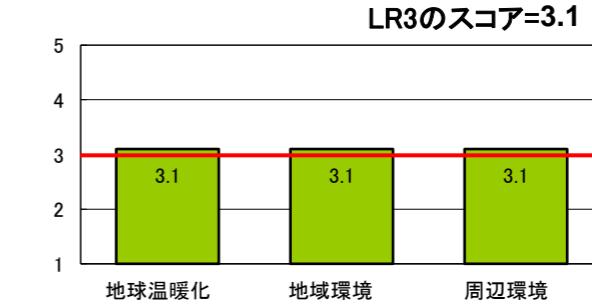
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)\_AICHI

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	第2診療棟	階数	地上3階
建設地	春日井市鷹来町1丁目1番地1 外12 筆	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	333 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工時期	2022年4月 予定	評価の実施日	2020年7月15日
敷地面積	116,055 m <sup>2</sup>	作成者	常光 郁江
建築面積	1,022 m <sup>2</sup>	確認日	2020年7月20日
延床面積	2,847 m <sup>2</sup>	確認者	玉野 和信

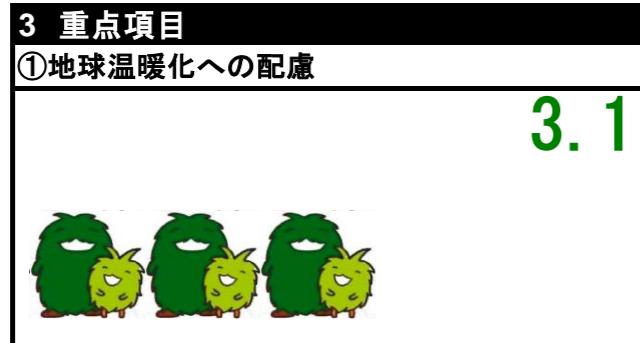
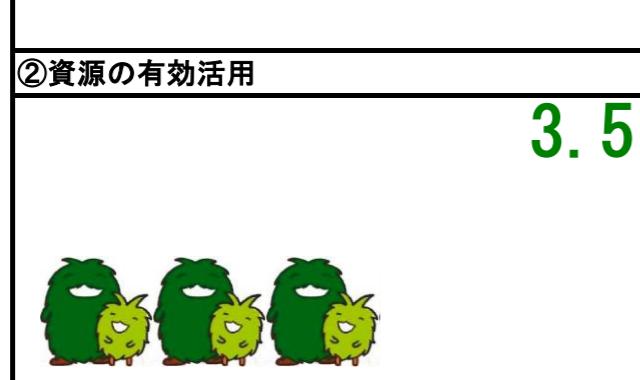
  

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
<b>BEE = 1.3</b>			<b>標準計算</b>		
		<b>標準計算</b> ①参照値 100% ②建築物の取組み 97% ③上記+②以外の 97% ④上記+ 97%		このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<b>Q 環境品質</b>		
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b>
<b>Q1のスコア= 3.5</b>	<b>Q2のスコア= 3.7</b>	<b>Q3のスコア= 2.7</b>
		
<b>LR 環境負荷低減</b>		<b>LR のスコア= 3.1</b>
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
<b>LR1のスコア= 3.3</b>	<b>LR2のスコア= 3.0</b>	<b>LR3のスコア= 3.1</b>
		

3 重点項目			
<b>①地球温暖化への配慮</b>	<b>③敷地内の緑化</b>	<b>2.0</b>	外構緑化指標(外構緑化面積/外構面積) <b>0.0 %</b>
			建物緑化指標(建物緑化面積/建築面積) <b>0.0 %</b>
<b>②資源の有効活用</b>	<b>④地域材の活用</b>	<b>1.0</b>	<外装材に使用した地域性のある材料> なし <建物の構造材・内装材、外構に使用した地域性のある素材> なし
			

各重点項目は、以下の評価項目の得点により算出されています。

①地球温暖化への配慮  
LR-3 1 地球温暖化への配慮

②資源の有効活用  
Q-2 2 耐久性・信頼性、Q-2 3 対応性・更新性  
LR-2 2 非再生性資源の使用量削減

③敷地内の緑化  
Q-3 1 生物環境の保全と創出

みんなの環境活動を応援しています  
モリモリ キッコロ



3 対応性・更新性	②	階高4.8~5.4m 壁長さ比率を0.3以下とする 3500N/m <sup>2</sup> 以上とする ゆとりある機器更新スペースを確保	0.2	3.9	0.29	-	-	-	3.9
			0.3	4.6	0.31	-	-	-	
			5.0	0.60					
			4.0	0.40					
			4.0	0.31					
			3.4	0.38					
			3.0	0.17					
			3.0	0.17					
			3.0	0.11					
Q3 室外環境(敷地内)			3.0	0.11					
			5.0	0.22					
			3.0	0.22					
			3.0	0.22					
			3.0	0.22					
			3.0	0.22					
			3.0	0.22					
			3.0	0.22					
			3.0	0.22					
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	-	-	3.1
			-	0.40	-	-	-	-	3.3
			5.0	0.30					5.0
			3.0	0.40					3.0
			3.0	0.30					3.0
			3.0	0.50					
			3.0	0.50					
			3.0	0.50					
			3.0	0.50					
LR1 エネルギー		レベル5: [BPI][BPI <sub>m</sub> ] ≤ 0.80	3.0	5.0	0.30				
			3.0	3.0	0.20				
			3.0	2.2	0.30				
			3.0	3.0	0.20				
			1.0	3.0	1.00				
			3.0	3.0	0.50				
			3.0	3.0	0.50				
			3.0	3.0	-				
			3.0	3.0	-				
LR2 資源・マテリアル			-	-	-	-	-	-	3.0
			0.1	3.4	0.15				3.4
			3.0	4.0	0.40				
			0.6	3.0	0.60				
			3.0	3.0	0.67				
			3.0	3.0	0.33				
			0.6	3.0	0.63				
			3.0	3.0	-				
			3.0	3.0	-				
LR3 敷地外環境			0.2	2.7	0.22				2.7
			3.0	3.0	0.32				
			0.6	2.6	0.68				
			3.0	2.0	0.33				
			3.0	3.0	0.33				
			3.0	3.0	0.33				
			0.3	3.1	0.33				
			3.0	3.0	0.33				
			3.0	3.0	0.33				
1 地球温暖化への配慮	①	換算スコア3.3	-	-	-	-	-	-	3.1
			3.1	3.1	0.33				3.1
			0.3	3.1	0.33				3.1
			5.0	0.25					
			2.0	0.50					
			0.2	3.5	0.25				
			3.0	0.25					
			3.0	0.25					
			3.0	0.25					
2 地域環境への配慮		燃焼機器不使用 自転車置場 充分な駐車スペース	-	-	-	-	-	-	
			5.0	0.25					
			2.0	0.50					
			0.2	3.5	0.25				
			3.0	0.25					
			3.0	0.25					
			5.0	0.25					
			3.0	0.25					
			3.0	0.25					
3 周辺環境への配慮		広告照明なし	0.3	3.1	0.33				3.1
			0.4	3.0	0.40				
			3.0	1.00	-				
			-	-	-				
			0.4	3.0	0.40				
			3.0	0.70	-				
			1.0	-	-				
			3.0	0.30					
			0.2	3.7	0.20				

**重点項目スコアシート**  
第2診療棟

実施設計段階

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き

■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)\_AICHI

重点項目(配慮項目)		評価点	全体に対する重み係数	重点項目スコア
<b>① 地球温暖化対策</b>				<b>3.1</b>
LR3-1	地球温暖化への配慮	3.1	0.10	
<b>② 資源の有効活用</b>				<b>3.5</b>
Q2-2	耐震性・信頼性	4.2	0.09	
Q2-3	対応性・更新性	3.9	0.09	
LR2-2	非再生性資源の使用量削減	3.0	0.19	
<b>③ 敷地内の緑化</b>				<b>2.0</b>
Q3-1	生物環境の保全と創出	2.0	0.09	外構緑化:0%/建物緑化:0%
<b>④ 地域材の活用</b>		(評価ポイント)		<b>1.0</b>
Q3-2 4)	地域性のある素材による良好な景観形成	0.0	-	なし
Q3-3.1 I 2)	地域性のある材料の使用	0.0	-	なし

■重点項目スコア算出式

各重点項目スコアは、以下の方法により算出されています。

①地球温暖化への配慮、③敷地内緑化  
重点項目スコア=各配慮項目の評価点

②資源の有効活用  $\frac{\text{評価点} \times \text{全体に対する重み}}{\text{重みの総和}}$   
重点項目スコア=

④地域材の活用  
重点項目スコア=評価ポイントの合計+1

## ■ 環境設計の配慮事項

■建物名称 第2診療棟

計画上の配慮事項	
総合	<p>注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存棟との連携を重視し、手術エリアを3階に整備し、外来エリアを1・2階に配置し、わかりやすい動線と快適性・安全性に配慮した増築計画としている。</li> </ul>
Q1 室内環境	<p>注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>方位別やペリメータ、インテリア別の空調系統が分かれた空調ゾーニングをしている。</li> <li>自然採光を取り入れられるよう多くの開口部の確保をしている。</li> </ul>
Q2 サービス性能	<p>注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリーに配慮した人にやさしい計画としている。</li> <li>災害時に備えて防災倉庫を整備する。</li> </ul>
Q3 室外環境(敷地内)	<p>注) 「Q3 室外環境(敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既設病院や計画建物北側の保育所への影響を抑制するよう建物の高さを選定している。</li> <li>建物東側にピロティ空間を設け、日陰ができるよう配慮している。</li> <li>夜間照明や防犯カメラの設置など防犯性に配慮した計画としている。</li> </ul>
LR1 エネルギー	<p>注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複層ガラス・Low-Eガラスの採用による日射遮蔽により、空調負荷を削減する。</li> <li>既設病院との熱源の一体利用を行う。</li> </ul>
LR2 資源・マテリアル	<p>注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乾式の外壁採用により躯体と仕上材の容易な分離が可能。</li> <li>既設機能を活かした必要最小限の改修工事の実施。</li> </ul>
LR3 敷地外環境	<p>注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建物高さを抑えて、圧迫感や日影影響が最小限になるよう計画している。</li> <li>既設建物と調和した外観を計画し、景観に配慮している。</li> </ul>
その他	<p>注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。</p>